



## 平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年12月27日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 マルミヤストア

コード番号 7493 URL <http://www.marumiva-st.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池邊 恭行

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長

(氏名) 川野 友久

TEL 0972-23-8111

四半期報告書提出予定日 平成24年12月28日

配当支払開始予定日

平成25年1月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年5月21日～平成24年11月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	17,872	3.7	244	48.4	306	42.9	165	54.1
24年5月期第2四半期	17,234	4.7	164	△42.7	214	△34.4	107	△33.9

(注)包括利益 25年5月期第2四半期 181百万円 (66.9%) 24年5月期第2四半期 108百万円 (△32.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	38.59	—
24年5月期第2四半期	25.05	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年5月期第2四半期	10,890		5,562		51.1
24年5月期	10,699		5,423		50.7

(参考)自己資本 25年5月期第2四半期 5,562百万円 24年5月期 5,423百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	7.50	—	10.00	17.50
25年5月期	—	7.50	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年5月21日～平成25年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,676	3.7	468	14.4	570	9.5	306	16.5	71.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年5月期2Q	4,283,128 株	24年5月期	4,283,128 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年5月期2Q	2,288 株	24年5月期	2,288 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期2Q	4,280,840 株	24年5月期2Q	4,280,840 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気が復興需要により緩やかに回復を続けたものの、中国をはじめとする新興国の景気減速懸念や欧州の金融不安、円高の長期化等により、先行きは不透明なまま推移いたしました。

当小売業界におきましては、雇用情勢、所得環境に改善が見られないなか、消費税増税法案の影響等により、個人消費の低迷が長期化する等、厳しい経営環境が続くものと思われまます。

このような環境のなか、当社グループは、当連結会計年度の期初に掲げた「店舗・商品を通してお客様に満足を提供する」の実現に向け、引き続き様々な課題に取り組んでおります。

店舗開発におきましては、スーパーマーケット事業において2店舗の新規出店、ディスカウントストア事業において1店舗の新規出店を行い、当第2四半期連結累計期間末の当社グループの店舗数は58店舗(株式会社マルミヤストア42店舗、株式会社マミーズマーケット16店舗)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高178億72百万円(前年同期比3.7%増)、経常利益3億6百万円(前年同期比42.9%増)、四半期純利益1億65百万円(前年同期比54.1%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① スーパーマーケット事業

スーパーマーケット事業におきましては、新規出店による成長を図り、平成24年8月にマルミヤストア鶴崎森店(大分県大分市)、平成24年11月にマルミヤストア別府駅店(大分県別府市)を開店いたしております。また、新規に出店した店舗と既存店1店舗において自動釣銭機を導入し、お客様へのサービス向上を図るとともに、全般的なレジ業務の改善に取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高127億3百万円(前年同期比0.9%増)、セグメント利益1億54百万円(前年同期比34.8%増)となりました。

#### ② ディスカウントストア事業

ディスカウントストア事業におきましては、引き続き生産者直売の地産地消売場の導入と日配商品の取扱い拡大による売上強化を図っております。また、今後の店舗展開を見据え、平成24年9月にディスカウントストア事業で初めて野菜、鮮魚、精肉の生鮮3品を取り扱ったアタックス国富店(宮崎県東諸県郡)を開店いたしております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高51億69百万円(前年同期比11.3%増)、セグメント利益90百万円(前年同期比79.7%増)、となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 財政状態(連結)の変動状況

当第2四半期連結会計期間末における資産の部の残高は、前連結会計年度末に比べ1億90百万円増加し108億90百万円となりました。主な変動は、有形固定資産の増加2億17百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末における負債の部の残高は、前連結会計年度末に比べ51百万円増加し53億28百万円となりました。主な変動は、未払金の増加1億17百万円と長期借入金の減少73百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部の残高は、前連結会計年度末に比べ1億38百万円増加し55億62百万円となりました。主な変動は、四半期純利益による増加1億65百万円と配当金の支払による減少42百万円であります。以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の50.7%から51.1%となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ、38百万円減少し23億1百万円(前連結会計年度末比1.6%減)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、前年同期に比べ75百万円増加し、3億72百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益3億6百万円、減価償却費1億85百万円の計上と棚卸資産の増加額79百万円、法人税等の支払額80百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ72百万円増加し、2億54百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2億42百万円、敷金及び保証金の差入による支出33百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1億56百万円(前年同期は獲得した資金2億9百万円)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出84百万円、リース債務の返済による支出28百万円、配当金の支払額42百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年7月4日に発表しました通期業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年5月21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,499,338	2,460,979
売掛金	11,614	11,196
有価証券	771	772
商品	1,690,567	1,767,806
貯蔵品	15,184	17,341
繰延税金資産	54,354	66,522
その他	348,462	270,939
貸倒引当金	△600	△600
流動資産合計	4,619,693	4,594,958
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,722,169	4,920,288
減価償却累計額	△2,499,406	△2,591,068
建物及び構築物（純額）	2,222,762	2,329,220
機械装置及び運搬具	80,854	81,564
減価償却累計額	△72,499	△71,530
機械装置及び運搬具（純額）	8,355	10,034
土地	1,858,550	1,858,550
リース資産	309,089	322,342
減価償却累計額	△129,084	△156,214
リース資産（純額）	180,004	166,127
建設仮勘定	2,846	7,556
その他	1,688,864	1,862,457
減価償却累計額	△1,436,253	△1,491,394
その他（純額）	252,610	371,062
有形固定資産合計	4,525,129	4,742,551
無形固定資産		
のれん	17,666	14,333
その他	56,327	52,190
無形固定資産合計	73,993	66,524
投資その他の資産		
投資有価証券	122,007	147,183
長期前払費用	111,496	108,166
敷金及び保証金	1,098,412	1,105,966
繰延税金資産	138,507	122,856
その他	10,576	2,147
投資その他の資産合計	1,481,000	1,486,320
固定資産合計	6,080,124	6,295,395
資産合計	10,699,818	10,890,353

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	15,820	21,803
買掛金	2,263,588	2,221,107
短期借入金	1,088,319	1,076,672
リース債務	55,414	57,688
未払金	140,654	258,210
未払費用	353,126	372,079
未払法人税等	91,400	157,200
未払消費税等	62,269	26,831
賞与引当金	42,000	70,371
役員賞与引当金	8,660	—
その他	51,861	53,374
流動負債合計	4,173,114	4,315,338
固定負債		
長期借入金	430,268	356,932
長期未払金	190,984	190,984
リース債務	134,334	117,490
退職給付引当金	60,555	59,856
資産除去債務	25,216	25,423
その他	261,904	262,225
固定負債合計	1,103,263	1,012,912
負債合計	5,276,377	5,328,250
純資産の部		
株主資本		
資本金	808,289	808,289
資本剰余金	855,619	855,619
利益剰余金	3,764,309	3,886,707
自己株式	△1,157	△1,157
株主資本合計	5,427,060	5,549,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,620	12,643
その他の包括利益累計額合計	△3,620	12,643
純資産合計	5,423,440	5,562,103
負債純資産合計	10,699,818	10,890,353

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月21日 至平成23年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月21日 至平成24年11月20日)
売上高	17,234,220	17,872,809
売上原価	13,907,476	14,388,743
売上総利益	3,326,744	3,484,065
その他の営業収入	65,566	67,410
営業総利益	3,392,310	3,551,476
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	211,644	219,186
報酬及び給料手当	1,466,480	1,492,372
福利厚生費	154,680	163,377
賃借料	439,991	433,855
水道光熱費	305,542	318,107
減価償却費	193,141	185,720
のれん償却額	3,333	3,333
その他	452,499	490,640
販売費及び一般管理費合計	3,227,313	3,306,594
営業利益	164,997	244,882
営業外収益		
受取利息	4,669	4,253
受取配当金	1,161	1,861
受取事務手数料	38,358	41,128
その他	15,662	22,951
営業外収益合計	59,852	70,195
営業外費用		
支払利息	8,745	8,095
社債利息	1,016	—
その他	892	882
営業外費用合計	10,654	8,977
経常利益	214,195	306,100
特別利益		
固定資産売却益	26	32
特別利益合計	26	32
特別損失		
固定資産除却損	5,442	—
特別損失合計	5,442	—
税金等調整前四半期純利益	208,779	306,132
法人税、住民税及び事業税	85,244	146,353
法人税等調整額	16,310	△5,428
法人税等合計	101,554	140,925
少数株主損益調整前四半期純利益	107,224	165,207
四半期純利益	107,224	165,207

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月21日 至平成23年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月21日 至平成24年11月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	107,224	165,207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,477	16,263
その他の包括利益合計	1,477	16,263
四半期包括利益	108,701	181,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	108,701	181,470

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成23年5月21日 至平成23年11月20日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成24年5月21日 至平成24年11月20日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	208,779	306,132
減価償却費	193,141	185,720
のれん償却額	3,333	3,333
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△9,200	△8,660
賞与引当金の増減額（△は減少）	11,498	28,371
退職給付引当金の増減額（△は減少）	110	△698
受取利息及び受取配当金	△5,831	△6,115
支払利息	9,762	8,095
有形固定資産売却損益（△は益）	△26	△32
有形固定資産除却損	5,442	—
売上債権の増減額（△は増加）	△489	418
たな卸資産の増減額（△は増加）	△89,952	△79,396
仕入債務の増減額（△は減少）	89,890	△43,472
長期前払費用の増減額（△は増加）	3,279	3,063
その他	82,277	57,647
小計	502,015	454,407
利息及び配当金の受取額	5,831	6,115
利息の支払額	△9,980	△7,456
法人税等の支払額	△200,896	△80,643
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>296,969</b>	<b>372,423</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△90,205	△100,231
定期預金の払戻による収入	190,182	100,218
有形固定資産の取得による支出	△262,973	△242,200
有形固定資産の売却による収入	955	32
無形固定資産の取得による支出	△6,400	△5,750
敷金及び保証金の差入による支出	△39,122	△33,340
敷金及び保証金の回収による収入	25,181	26,551
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△182,383</b>	<b>△254,719</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社債の償還による支出	△300,000	—
長期借入れによる収入	700,000	—
長期借入金の返済による支出	△133,730	△84,983
リース債務の返済による支出	△24,366	△28,486
配当金の支払額	△32,051	△42,605
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>209,851</b>	<b>△156,075</b>
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	324,437	△38,371
現金及び現金同等物の期首残高	1,863,092	2,339,891
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,187,530	2,301,520

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年5月21日 至 平成23年11月20日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	スーパーマー ケット事業	ディスカウント ストア事業	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	12,588,555	4,645,665	17,234,220	—	17,234,220
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	13,342	13,342	△13,342	—
計	12,588,555	4,659,007	17,247,563	△13,342	17,234,220
セグメント利益	114,570	50,127	164,697	300	164,997

（注）1 セグメント利益の調整額は、全額セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、営業利益を記載しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年5月21日 至 平成24年11月20日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	スーパーマー ケット事業	ディスカウント ストア事業	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	12,703,516	5,169,293	17,872,809	—	17,872,809
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	13,033	13,033	△13,033	—
計	12,703,516	5,182,327	17,885,843	△13,033	17,872,809
セグメント利益	154,488	90,093	244,582	300	244,882

（注）1 セグメント利益の調整額は、全額セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、営業利益を記載しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動はありません。